

公表日 2026 年 2 月 20 日

事業所名 こぼんはうすさくら川越中央教室

保護者等数(児童数) 21名 回収数 20件(割合95%)

		チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
			はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	18	1	0	1	・近くの公園で走り回ったりもできるの で運動不足も解消できていると思いま す。	・利用のお子さまが増えた関係で活動スペースは十分 ではないと実感しておりますが、整理整頓や屋外活動 を取り入れるなど工夫してお子さま安全に過ごせるよ うに努めてまいります。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	19	1	0	0	・きちんと見てくれていると連絡帳でわ かるので適切と思います。 ・はい、思います。	・非常勤含め利用人数に適切な人員体制を とっております。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっている と思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、 バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いま すか。	18	2	0	0	・ポスターなどで見やすくわかりやすく て良かったです。	・低学年のお子さまが分かりやすいように 物事の可視化に取り組んでいます。 ・設備につきましては、肢体不自由の利用 がないこともあり、バリアフリー化は万全 ではないと感じています。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いま すか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いま すか。	20	0	0	0	・掃除が行き届いてきれいでした。	・現在は様々な感染症もありますので、子 どもが使う備品、おもちゃ、施設全体は常 に清潔に保つよう日々取り組んでいま す。
適切 な支 援の 提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性の ある支援が受けられていると思いますか。	20	0	0	0	・様々なプログラムがあるので、子ども の発達にいい影響が出ていると思いま す。	・5領域に準じて様々な体験ができるよう に支援の内容を工夫しています。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援 内容と合っていると思いますか。	20	0	0	0		
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観 的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画） が作成されていると思いますか。	20	0	0	0		
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドライ ンの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、 「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に 必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が 設定されていると思いますか。	20	0	0	0		
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いま すか。	20	0	0	0		
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると 思いますか。	19	1	0	0	・外出やイベントの日は特に楽しみにし ています。	・季節行事や地域とのコミュニティも大事 にできるようにプログラムを工夫していま す。
保 護 者 へ の 説 明 等	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動 する機会がありますか。	12	2	2	4	・ポッチャ大会は規則を守り、他チー ムの応援もしたりと、勝負だけにこだわ らない楽しさがありました。	・他事業所と併用して利用されている方も 多くいらっしゃるのですが、他事業所との交流 は積極的にを行っています。
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等 について丁寧な説明がありましたか。	20	0	0	0		
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明が なされましたか。	20	0	0	0		
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレ ニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われ ていますか。	7	6	0	7	・通所間もないのでやっているかもしれ ないが利用したことはない。	・今まで保護者様向けのプログラムに対応 できていませんでしたが今後研修会を予定 しております。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の 状況について共通理解ができていると思いますか。	20	0	0	0	・連絡帳(アプリ)に写真を送っていた だけでも嬉しいです。 ・詳しく様子をフィードバックしてもら っています。	・こぼんでの様子はもちろん、学校での様 子も学校の先生方にお伺いして共通認識を 大切にしています。
	16	定期的、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	19	0	0	1	・面談などで子どもの様子を確認し、 合った支援を行っていただいています。	・定期面談で時間を頂戴しお子さまにつ いてのお話をさせていただいています。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	20	0	0	0		
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士 の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。 また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同 士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていま すか。	11	0	1	8	・こぼんまつりでは直接、先生方や施設 の様子を見ることができて良かったです。	・夏まつりだけでなく、保護者会の開催を 計画しています。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備され ているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があること について周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に 対応されていますか。	20	0	0	0	・トラブルがあった時はすぐに対応して もらえたので、子どもが行き渋りになら なくて良かったです。	・保護者様からの相談は後回しにせず、即 対応させていただいております。

	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	20	0	0	0	・連絡帳でその日の出来事をくわしく書いて下さるので安心してしています。	・まずは利用時の正しい情報を連絡帳を活用してお伝えしています。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	20	0	0	0	・おたより、SNS等子どもの様子が見れてありがたいです。	・情報伝達はこぼんだよりやホームページを活用し、全ての利用者様へ平等に情報がいきわたるよう努めています。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	20	0	0	0		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	18	0	0	2		
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	16	0	0	4	・通所間もないので分からない。	・安全計画に基づいて年に2回訓練を行っております。プログラムにもご案内しております。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	20	0	0	0		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	18	0	0	2	・事故はないのでわからない。	・基本的に事故が起きないよう訓練等をして日々営業をしております。万が一、事故が発生した際には速やかに説明させていただきます。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	20	0	0	0	・子どもが安心できる場所になっています。 ・先生方が優しいので何事にも積極的に取り組めるようになりました。	・一人ひとりの安心できる場所を目指して運営しています。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	20	0	0	0	・最近自分からこぼんを話してくれず。楽しいみたいです。 ・外出イベントを楽しみにしています。 ・いつも楽しそうに通所しています。 ・仲間よい友達もいるようでとても楽しく通っています。	・大人だけでなく、色々なお友だちとの関わりが持てるように遊びや活動を工夫しています。その中で初めての体験もできるよう考えています。保護者の皆さまにはご協力いただきまして感謝しております。
	29	事業所の支援に満足していますか。	20	0	0	0	・子どものことを考えて支援して下さって感謝しています。 ・今後よろしくお願いします。	・支援はご家庭の協力なくして成り立ちません。引き続き、ご協力のほどよろしくお願いたします。

公表日

2026 年 2 月 20 日

事業所名

こぼんはうすさくら川越中央教室

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	7	0	・現在のスペースを広くすることは難しいですが、教室外に倉庫を借りるなどで整理整頓を心がけています。	
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	7	0	・専門支援にも対応できるように職員の配置を行っています。 ・利用児の学年に合わせて指導員の人数も検討しています。	
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	7	0	・お子さまの行動に関する部分は全て可視化しています。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	7	0	・毎日の清掃を徹底して行っています。 ・活動の部屋全体にクッションマットを敷いて安全に配慮しています。	
	5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	5	2	・必要に応じて相談室を個別に使用できるようにしています。	
業務改善	6 業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	6	1	・常勤職員間で情報を共有し業務改善に取り組んでいます。	
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	1	・毎年のサービス評価を受け会議を行い、改善に努めています。	
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	1		
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	3	4		
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	5	2	・外部の研修に参加したり、事業所内で研修を行っています。	
適切な支援の提供	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	7	0	・集団プログラムの作成、公表を行っています。	
	12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	7	0		
	13 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	7	0		
	14 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	7	0	・個々の特性を理解するためにも、支援計画は職員間で共有しています。	
	15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	6	1		
	16 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	7	0		・家族支援がまだまだ足りていないと実感しています。
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	6	1	・担当職員で意見を出し合いお子さまの状況を確認しあい立案しています。	
	18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	7	0	・利用曜日にもこだわって固定化しないように作成しています。	
	19 こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	7	0		
	20 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	6	1	・毎朝朝礼にて情報共有を行い支援にあたっています。	
	21 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	4	3	・時間的に非常勤職員は難しいですが、常勤職員間ではその日の気づきを共有しています。	

適切な支援の提供	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	7	0	・営業日報をかみならず記載しています。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6	1		
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせず支援を行っているか。	7	0	・4つの基本活動は5領域と合わせてプログラムを構成しています。	
	25	子どもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	7	0	・子どもが自由意志で活動できるように支援を行っています。	
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、その子どもの状況をよく理解した者が参画しているか。	6	1		
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5	2	・必要に応じて体制を整えています。	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	7	0	・送迎に学校の先生との情報共有にご協力をお願いしております。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	4	3	・児童から引き続き利用していただくお子さまについては連携しています。	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	4	3		
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	4	3		・放デイは現状連携できていません。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会があるか。	4	3	・児童館などを定期的に利用させていただいています。	
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	2	5		
	34	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	7	0	・日々連絡帳や送迎時にお話しをさせていただき、共通理解の場を設けています。	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	3	4		
	保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	7	0	・契約時にお時間を頂戴し、説明させていただいております。
37		放課後等デイサービス提供を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	7	0	・保護者様もお忙しい中ですが、お時間をいただいて面談した上で支援計画を作成しております。	・今後保護者会等も必要と考えております。
38		「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	7	0	・必ず児童発達管理責任者が支援計画のご説明をして、同意をいただいております。	
39		家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	7	0	・お電話での相談や支援の見学など、随時お受けしています。	
40		父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。	3	4		・以前保護者会の開催を試みましたが参加者が少なく、以後機会を設けていません。
41		子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	7	0	・お電話での相談や支援の見学など、随時お受けしています。	
42		定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	7	0	・こぼん日よりホームページのブログなどで発信している。	
43		個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7	0		
44		障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	7	0		
45		事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	2	5	・事業所への招待は利用者の特性上難しい部分もあり実現できていませんが、地域行事には積極的に参加させていただいています。	

非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	6	1	・各マニュアルは策定しております。	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	6	1	・定期的に避難訓練を実施している。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	6	1		
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	4	3	・契約時にアレルギー等の重要事項は必ずお伺いしているため、医師の指示書はもらっていない。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6	1	・作成した安全計画に基づいて研修や訓練、事業所周辺の安全確認等を行っています。	
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	7	0		・まだまだ周知が足りていないと感じていますので、周知徹底をし連携を図りたいと思います。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	6	1	・事故があった場合、報告書を作成し、職員で共有、対策を考えている。	・事故を起こさないことを前提に運営しているため、ヒヤリハットの機会が少なくなっています。ちょっとしたことで見逃さないよう職員間で意見交換が必要と考えています。
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6	1	・虐待防止のためのセルフチェックを行い、職員の意識付けを心がけています。	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	7	0			